

市長コラム

キャッチボール 第33球

感動のミュージカル



舞台上上がった全ての人が、ミュージカル「走れ！夢の新幹線～キクとシンジの物語～」を見事に演じきってくれました。

8月26日の総合文化会館、そして29日の丹原文化会館での両公演ともに大入り満員で、会場は感動の嵐となりました。笑い、そして涙するその雰囲気を感じることができ、十河信二先生顕彰事業の大きな成果につながったことを大変うれしく思います。

振り返ってみると、「十河信二氏の功績や信念をより広く伝え、四国新幹線の実現につながる気運を醸成したい」との思いから、原作者つだゆみさんと一緒に坊っちゃん劇場の越智社長を訪ね、劇場での舞台化の依頼をしたのが、一昨年12月のことでした。

その夢かなうことを心待ちにしながら一方で、「市民参加型ミュージカルを通して、身をもって十河さんの信念を感じ取ってほしい」「西条に演劇文化を根付かせたい」という思いもあり、市民ミュージカル計画を進めてきました。

2年後の今年4月に制作発表し、オーディションに合格した小学生から大人、西条高校ダンス部や市内のコーラスグループの皆さんを加えた約80人により、5月から厳しい稽古が始まりました。短期間の内に、忙しい日常の合間を縫って取り組まれた市民キャストの皆さんには、頭が下がります。まさに、十河さんが座右の銘としていた「有法子（ゆーふあーず）」の精神を実践してくれました。（有法子：中国の言葉で、まだ方法はある、もっと努力できるの意）

また、成功の裏には本当に多くの方の支えがありました。演じる人、創る人、観劇する人が一体となって完成した公演です。坊っちゃん劇場の俳優・スタッフの皆さんをはじめ、舞台制作関係の全ての皆さんに心からお礼申し上げます。

今回、多くの観客の皆さんが十河さんの半生に触れたことはもちろんですが、市民キャストの皆さん、特に今後の西条市を支えていく子どもたちが、郷土の偉人、十河さんについて長く語り継いでくれることと期待しています。

ミュージカルの主題歌「夢は有法子」のように、あきらめないで走り続けよう！

ミュージカルの幕開けシーンとなった「伊予西条駅」で四国新幹線開通式が行われるその日を信じて。



▲笑顔と感動に包まれたカーテンコール

ようこそ市長室・移動市長室へ

市長が、市民の皆さんの声を直接お聞きします。皆さんのご参加をお待ちしています。

■対象 市内各地域で活動する自治会などのグループや団体
(1グループ当たり30分から1時間程度)

■日時・場所

- 10月20日(火) 9時～ 丹原総合支所
- 10月20日(火) 13時30分～ 東予総合支所
- 10月21日(水) 9時～ 本庁
- 10月21日(水) 13時30分～ 小松総合支所

■参加方法 各開催日の10日前までに、本庁広報広聴課、または参加を希望される各総合支所総務課へ申し込みが必要です。各場所3団体程度を予定。申し込み多数の場合は先着順。

■問合せ

- 市庁舎新館1階
広報広聴課 広聴係
TEL0897-52-1243
 - 各総合支所
総務課 総務調整係
- ※電話番号は15ページ上段